

管理番号	検査項目	掲載日
1-B-2	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準（ギヤレス）	2023-7-18

1. 適用

表 1 に示す巻上機に適用します。

表 1. 適用表

巻上機型式	綱車の溝形状
CR-102	アンダーカット型
CR-112 シリーズ	
CRL-320 シリーズ	
CRL-321 シリーズ	
CRL-335 シリーズ	
CRL-340A	
CRL-635 シリーズ	
CRL-640A	
CRL2045 シリーズ	
CRL2090 シリーズ	
CRL2140 シリーズ	
CRL2180 シリーズ	
CRL3045 シリーズ	
CRL3160 シリーズ	
CRL3220 シリーズ	
TMLR11E シリーズ	
TMLR08E シリーズ	
PM13T シリーズ	
PM15T シリーズ	
CRM4100 シリーズ	
CR-114	U型
CR-115 シリーズ	
CRL-340 シリーズ※1	
CRL-370 シリーズ	
CRL-390	
CRL-640 シリーズ※2	
CRL-670 シリーズ	
CRL-800 シリーズ	

CR-112、CR-112A など型式の展開を CRL-112 シリーズと総称しています。他の型式についても同様です。

※1 CRL-340A を除きます。※2 CRL-640A を除きます。

2. 判定基準

綱車の各溝に対して、3. 判定基準にある寸法を測定し判定を行ってください。

管理番号	検査項目	掲載日
1-B-2	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準（ギヤレス）	2023-7-18

3. 判定基準

3. 1 綱車の溝がアンダーカット型の場合

綱車の摩耗限界は下記に示すように管理願います。

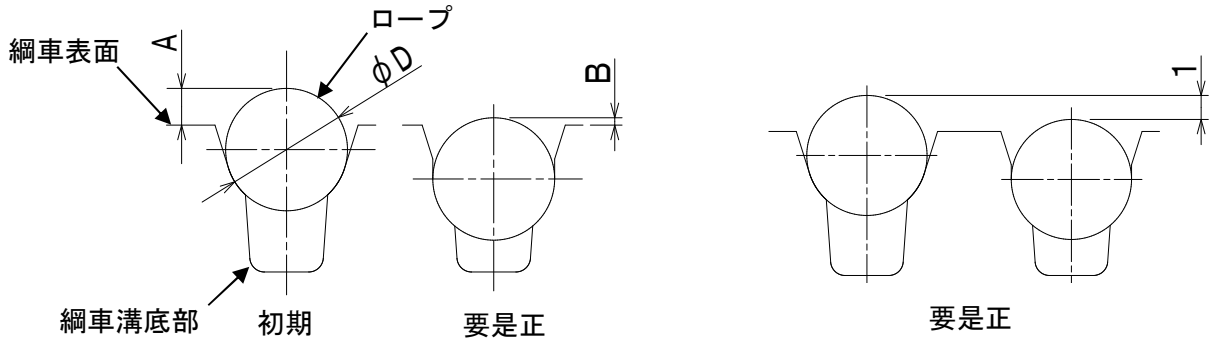


図 1. 綱車の摩耗限界

図 2. 綱車溝間の摩耗差

表 2. 適用巻上機と各寸法一覧

巻上機型式	ロープ径 D[mm]	初期ロープ高さ A[mm]	要是正 B[mm]
CR-102、CR-112 シリーズ CRL-320 シリーズ、CRL-321 シリーズ CRL-335 シリーズ、CRL-635 シリーズ	φ12	4.4	0.4
CRL-340A、CRL2045 シリーズ、 CRL3045 シリーズ、 PM13T シリーズ、PM15T シリーズ	φ12	5	2
TMLR11E シリーズ TMLR08E シリーズ	φ12	4.4	1.4
CRL-640A	φ12	5	2
	φ14	6	3
CRL2090 シリーズ CRM4100 シリーズ	φ12	5	2
	φ14	6	3
	φ16	7	4
CRL2180 シリーズ	φ16	7	4
	φ18	8	5
	φ20	9	6
CRL2140 シリーズ CRL3160 シリーズ CRL3220 シリーズ	φ14	6	3
	φ16	7	4
	φ18	8	5
	φ20	9	6

- ・ 綱車表面からのロープ高さが B[mm] となる前に交換ください。（図 1、表 2）
- ・ 前回までの点検データから、次回点検時に要是正の範囲になると予想される場合は交換してください。
- ・ 各ロープ溝間の摩耗に 1[mm] 以上の差がある場合は、ロープ径に関係なく交換が必要です。（図 2）

管理番号	検査項目	掲載日
1-B-2	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準（ギヤレス）	2023-7-18

3. 2 綱車の溝がU型の場合

綱車の摩耗限界は下記に示すように管理願います。

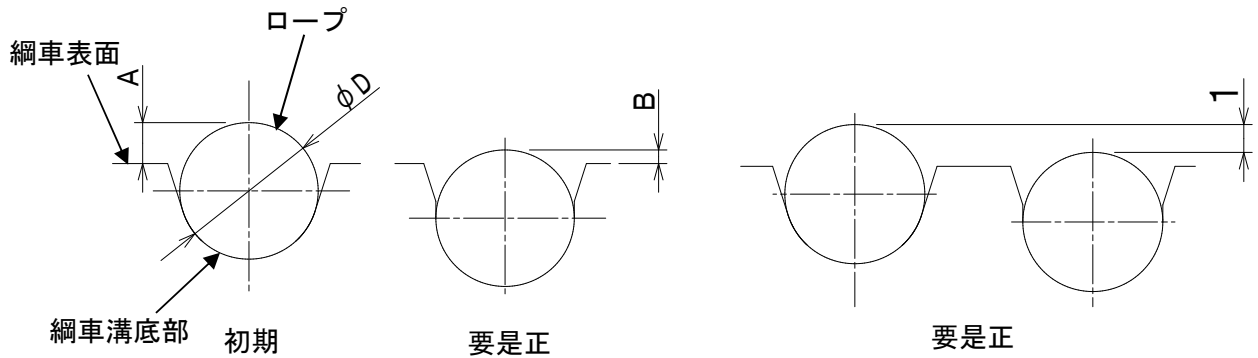


図3. 綱車の摩耗限界

図4. 綱車溝間の摩耗差

表3. 適用巻上機と各寸法一覧

巻上機型式	ロープ径 D[mm]	初期ロープ高さ A[mm]	要是正 B[mm]
GRL-340 シリーズ ^{※3}	$\phi 12$	5	2
GRL-390	$\phi 14$	6	3
CR-114	$\phi 14$	6	3
CR-115 シリーズ	$\phi 16$	7	4
GRL-370 シリーズ	$\phi 12$	5	2
GRL-640 シリーズ ^{※4}	$\phi 14$	6	3
GRL-670 シリーズ	$\phi 16$	7	4
GRL-800 シリーズ	$\phi 14$	6	3
	$\phi 16$	7	4
	$\phi 18$	8	5

※3 GRL-340A を除きます。

※4 GRL-640A を除きます。

- ・ 綱車表面からのロープ高さが B[mm] となる前に交換ください。(図3、表3)
- ・ 前回までの点検データから、次回点検時に要是正の範囲になると予想される場合は交換してください。
- ・ 各ロープ溝間の摩耗に 1[mm] 以上の差がある場合は、ロープ径に関係なく交換が必要です。(図4)